

カムリ モデリスタ バージョン

フロントスポイラー 取付要領書

品番:D2531-65310-**

設定型式:AXVH7# 設定グレード:GLレーザーパッケージ、G、X

このたびは、モデリスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
本書は、フロントスポイラーの取付要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行なってください。

取り付け上の注意事項

- 車両部品の取り外しに際して、紛失や混乱がない様に部品ごとに整理して、復元する際間違えない様に配慮してください。また、部品に傷を付けたりしない様に取り扱いに注意して作業を行なってください。
- 本書で指示した部品以外は、取り外さない様に注意してください。
- 商品の仮合わせ時等においては、マスキングテープ等で車両側への傷付き防止策を行なった上で実施してください。
- 本製品の取り付けは、2名で作業を行なってください。
- エンドモール（両面テープ付き）・両面テープを貼り付ける部分は、必ず脱脂してください。脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれる場合があります。
- フロントスポイラーを取り付ける部品の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで拭き取ってください。
- 両面テープの接着力促進剤として、必ず両面テープ用プライマーを塗ってください。
(PACプライマーN-200を本品に添付)

- (重要) プライマーの効力を発揮させる為、塗布後、常温で10分間以上放置し乾燥させてください。
- (重要) ■両面テープは、外気温が20℃以下になると接着力が低下しますので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼り付け作業を行なってください。
- 両面テープのプライマーは、溶剤が揮発する為、速やかに作業を終了してください。
- 両面テープのプライマーは、特に塗装面を黄変させますので必ず塗装面をマスキングし、はみだしたプライマーは、アルコール等で拭き取ってください。
- (重要) ■両面テープの圧着を十分に行ってください。49N (5kgf) 以上

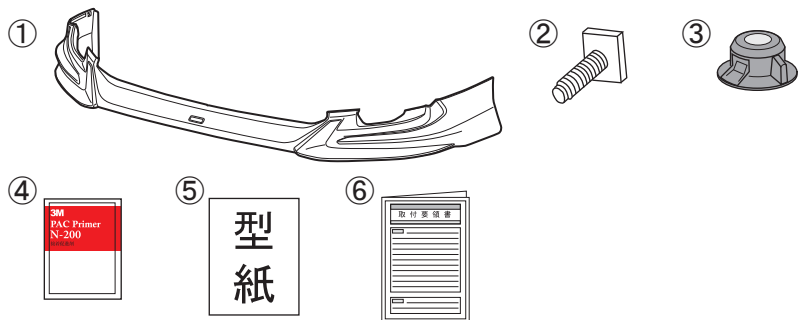
取り付け完了後の点検・注意事項

- フロントスポイラーが、車両に確実に貼り付けされているか点検してください。
- 両面テープの全ての離型紙が剥がされ、確実に圧着されているか点検してください。
- 取り付け完了後、フロントスポイラー及び車両部品に傷がついていないか点検してください。
- 取り付け完了後、最低3時間は強い力をかけたり、雨等で濡れない様注意してください。
(両面テープの剥がれ、車両とフロントスポイラーとの間に隙間が発生するおそれがあります。)



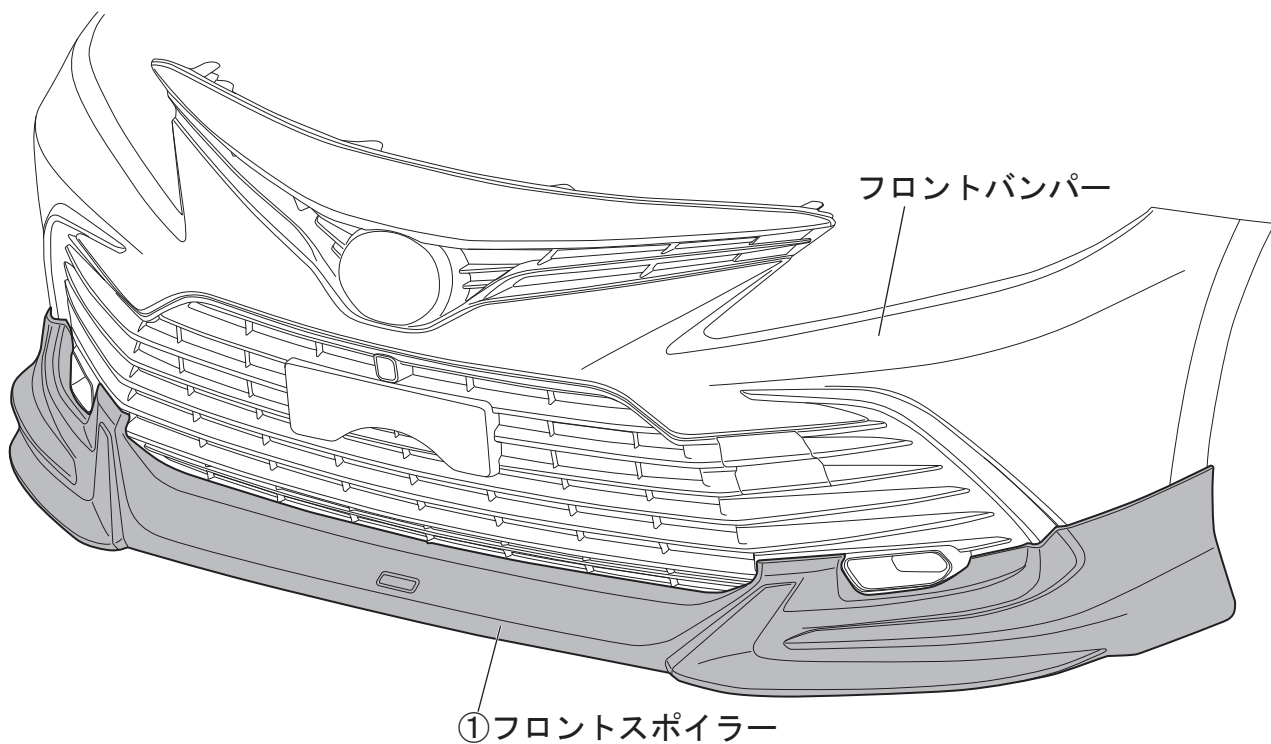
アドバイス…この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をして頂く上で知っておいて頂きたい事を左図マークで表示しております。

構成部品



No.	品名	個数
①	フロントスポイラー	1
②	スクエアヘッドボルト	2
③	クリップナット	2
④	PACプライマーN-200	1
⑤	型紙	1
⑥	取付説明書	1

取付概要

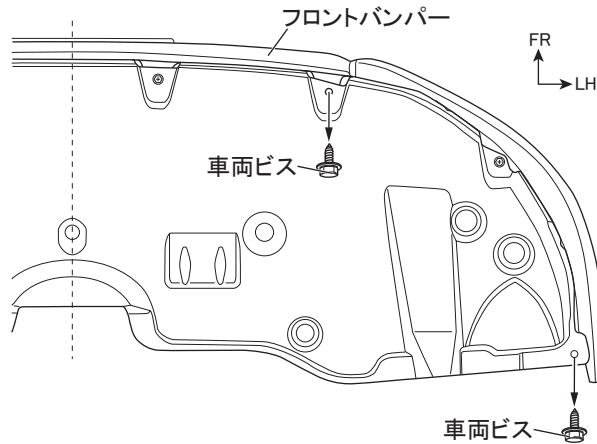


取付手順

I. 取付準備

LH図示 ※RHも同様に

[下面視]

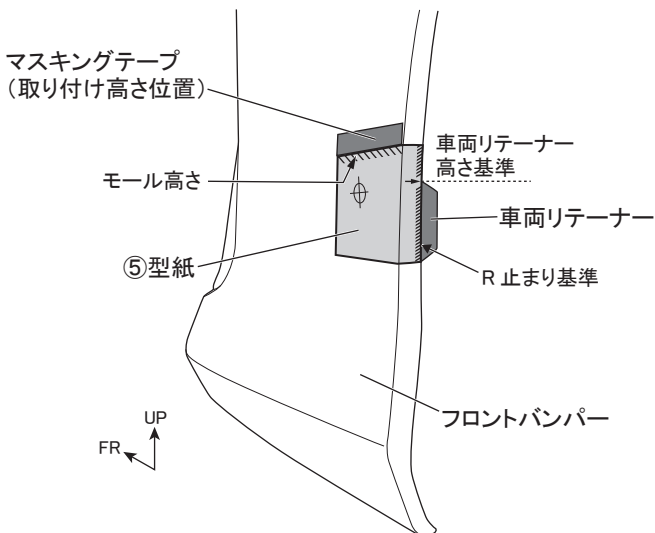


1. フロントバンパー下面の左図位置の車両ビスを取り外す。(左右各2ヶ所)

アドバイス

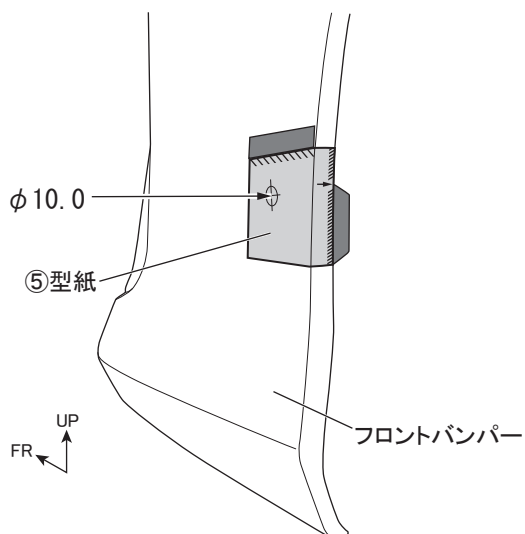
- ・取り外した車両ビスは再利用するため、紛失や破損のないよう保管してください。

LH図示 ※RHも同様に



2. フロントバンパー側面の左図位置に⑤型紙を貼り付け、⑤型紙のモール高さに合わせてフロントバンパーにマスキングテープを貼り付ける。(左右各1ヶ所)

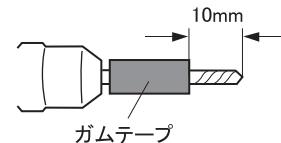
LH図示 ※RHも同様に



3. フロントバンパー側面の⑤型紙の穴あけ位置に合わせてドリルで穴をあける。(左右各1ヶ所)
(ドリル $\phi 3.0 \rightarrow \phi 7.0 \rightarrow \phi 10.0$)

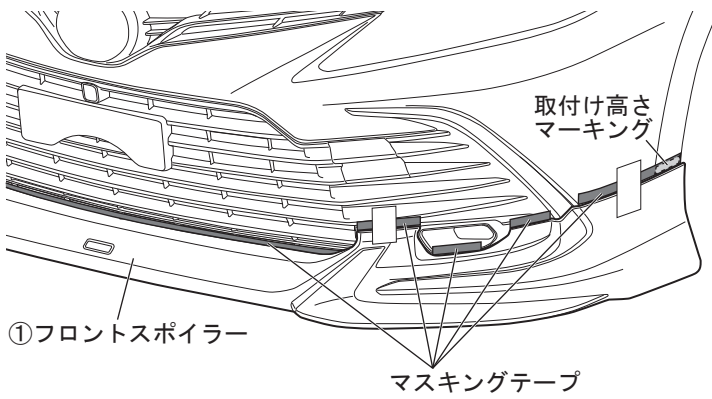
アドバイス

- ・穴あけ作業の際は、ドリルの刃にガムテープ等を巻き、貫通防止策を施してください。

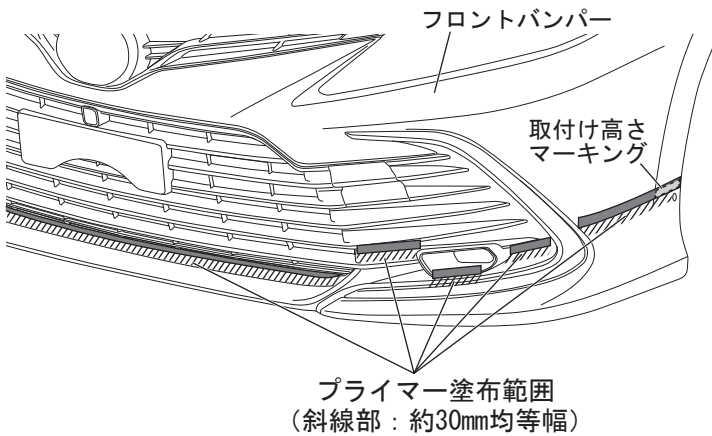


4. ⑤型紙を剥がし、加工穴周囲のバリを除去する。(左右各1ヶ所)

LH図示 ※RHも同様に

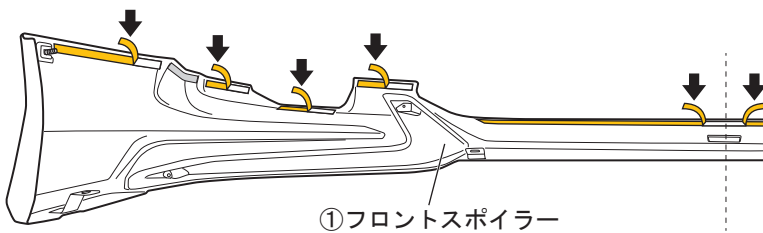


LH図示 ※RHも同様に



LH図示 ※RHも同様に

[裏面視]



8. 左図を参照し、①フロントスポイラー端末（モール貼り付け部はモール上端）に合わせてマスキングテープを貼り付ける。

9. ①フロントスポイラーを取り外す。

10. フロントバンパーの左図斜線部を一方方向に拭いて清掃・脱脂し、④PACプライマーN-200を塗布する。

アドバイス

- ・PACプライマーN-200は特に塗装面を黄変させるため、マスキングするか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取ってください。
- ・PACプライマーN-200塗布後は、常温で10分以上放置し、乾燥させてください。
- ・ボディコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼り付け部分を塗装用コンパウンドで除去してください。

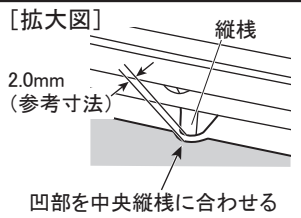
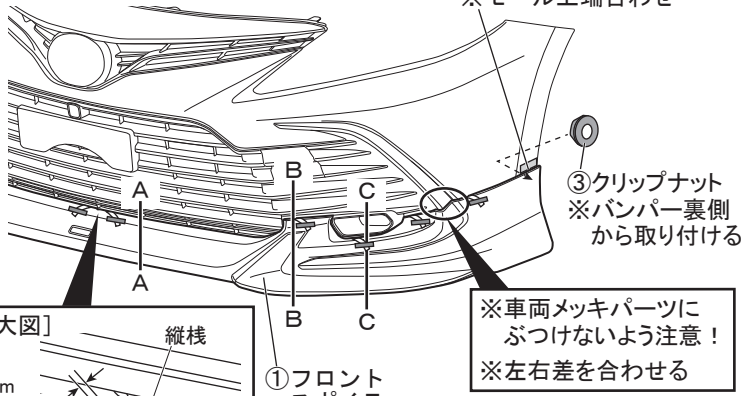
11. マスキングテープを剥がす。
※取付け高さマーキングは剥がさないでください。

12. フロントスポイラーの離型紙を少し剥がし、表側へ折り返してマスキングテープで仮固定する。（片側5ヶ所 左図矢印部）

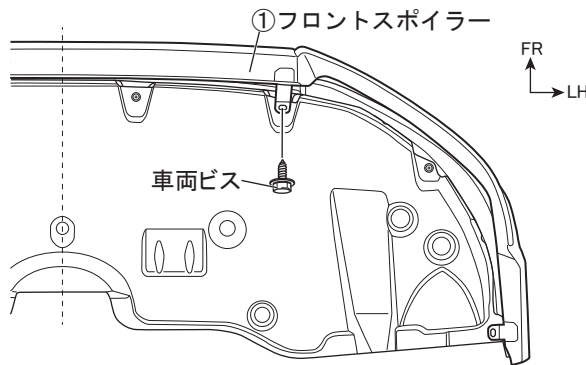
II. 取付け

LH図示 ※RHも同様に

取り付け高さマーキング
※モール上端合わせ

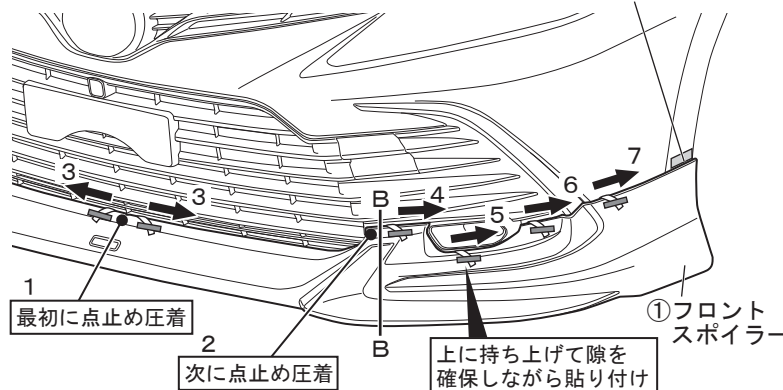


[下面視]

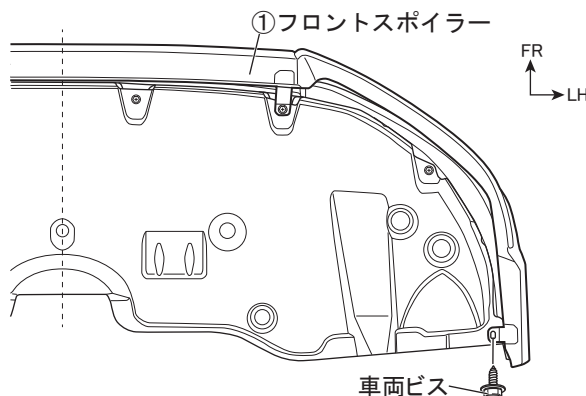


LH図示 ※RHも同様に

取り付け高さマーキング
※モール上端合わせ

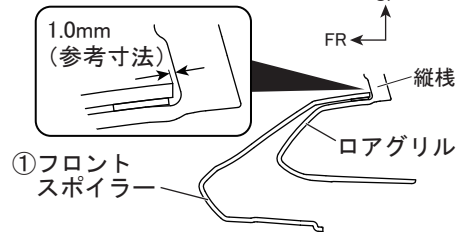


[下面視]

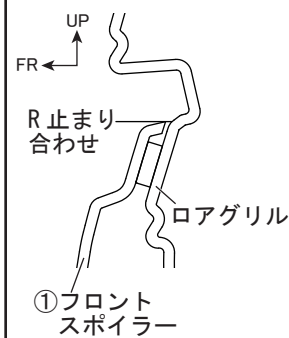


1. フロントバンパー側面の取り付け高さマーキングに合わせて①フロントスポイラーを車両に仮当てし、下面を車両ビス(左右各1ヶ所)、側面を③クリップナット(左右各1ヶ所)で仮締めする。

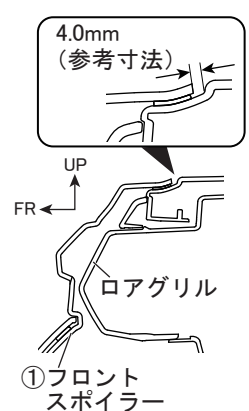
[A-A断面図]



[B-B断面図]



[C-C断面図]



2. 中央縦線部とB-B断面図部の両面テープを点止め圧着する。

3. 両面テープの離型紙を左図矢印の方向に引き抜きながら圧着する。

👉 アドバイス

- ・離型紙が途中で切れない様に①フロントスポイラーを少し浮かせながら離型紙を引抜いてください。
- ・両面テープの圧着は、49N(5kgf)程度の力で行ってください。

4. ①フロントスポイラーの浮き、剥がれが無いことを確認し、両面テープの貼り付け部を再圧着する。

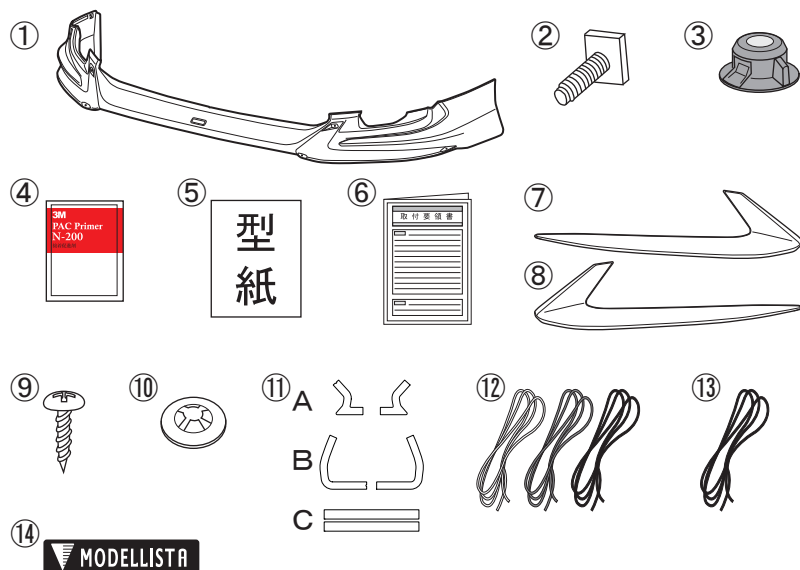
5. フロントバンパー側面の取り付け高さマーキングを剥がし、車両ビス(左右各1ヶ所)、③クリップナット(左右各1ヶ所)を本締めする。

6. フロントフェンダーライナーを復元する。
※フロントフェンダーライナーが車両側に収まっている事を確認する。

7. 下面の車両ビスを本締めして取り付け作業完了。(左右各1ヶ所)

フロントスポイラー素地品の塗装手順

構成部品



No.	品名	個数
①	フロントスポイラー	1
②	スクエアヘッドボルト	2
③	クリップナット	2
④	PACプライマーN-200	1
⑤	型紙	1
⑥	取付説明書	1
⑦	メッキピースRH	1
⑧	メッキピースLH	1
⑨	タッピングビス	2
⑩	プッシュナット	4
⑪	マスキングテープA、B、C (RH/LH)	各1
⑫	エンドモール (イ型)	ライトグレー:1 グレー:1 ブラック:1
⑬	エンドモール (ヨ型)	1
⑭	モデリスタエンブレム	1

⑫エンドモール (イ型) 推奨使用色

色番号	色名称	モール色
089	プラチナホワイトパールマイカ	ライトグレー
218	アティチュードブラックマイカ	ブラック
1L5	プレシャスメタル	グレー
3U5	エモーションナルレッドⅡ	ブラック
8W7	ダークブルーマイカメタリック	ブラック

フロントスポイラーの塗装

- ・本製品は下地処理として、製品表面の面出しまで実施してあります。塗装前の下地処理として足付け、脱脂、プライマーサフェーサー塗装は販売店様にて実施してください。
- ・乾燥温度を70℃以上に上げますと、製品に変形や割れが発生しますので乾燥温度には十分注意してください。強制乾燥させる場合は製品が変形しないように固定してください。
- ・両面テープには、絶対に塗装しないでください。接着力が低下します。マスキングテープを貼るなどして対応してください。

※①フロントスポイラーをボディ色で塗装する。

1. 塗装面の汚れ、ゴミ、埃をウエスで取り除き、必ず脱脂作業を行う。
2. 製品に取り付けてある両面テープの全面、クッションをマスキングする。
3. プライマー塗装を行う。(本製品の素材は>PPE<です)
4. 上塗り塗装を行う。
5. 硬化

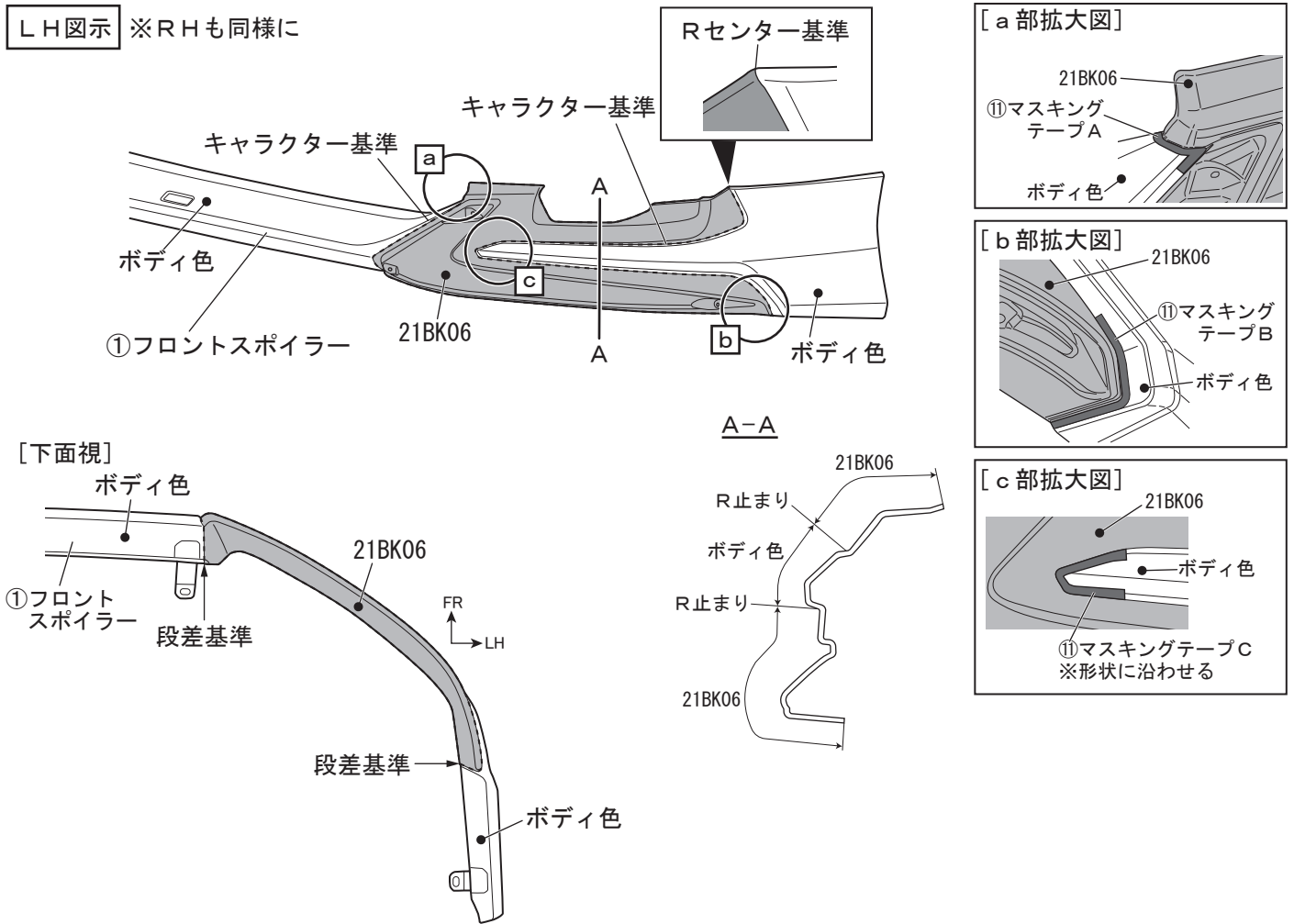
注記：上塗り用の塗料はウレタン系をご使用ください。

塗装乾燥温度は成形樹脂の物性上、必ず70℃以下で乾燥させてください。
変形しない様、形状を保持して乾燥してください。

ツートン塗装

1. ①フロントスポイラーをボディ色で塗装し、⑩マスキングテープA、B、Cを使用して下図範囲を21BK06で塗装する。

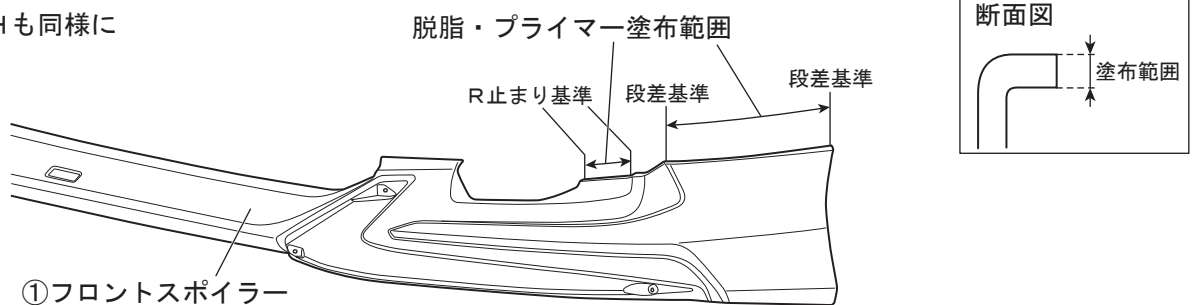
LH図示 ※RHも同様に



プライマーの塗布

1. ①フロントスポイラーの⑫⑬エンドモール貼付け部分を脱脂し、④PACプライマー-N-200を塗布する。

LH図示 ※RHも同様に



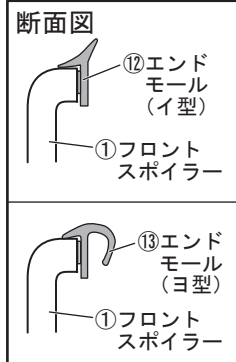
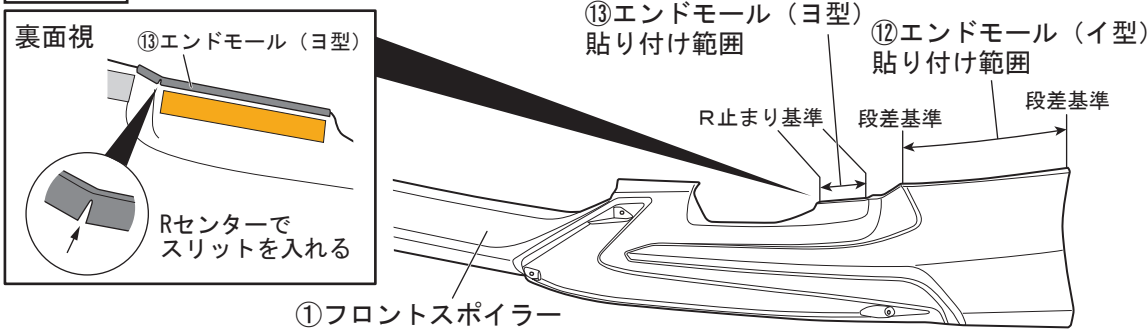
アドバイス

- ・PACプライマー-N-200は特に塗装面を黄変させるため、マスキングするか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取ってください。
- ・PACプライマー-N-200塗布後は、常温で10分以上放置し、乾燥させてください。
- ・PACプライマー-N-200はフロントスポイラー取り付け時に再使用します。揮発性が高いので速やかに袋に戻し揮発を抑えてください。

エンドモールの貼り付け作業

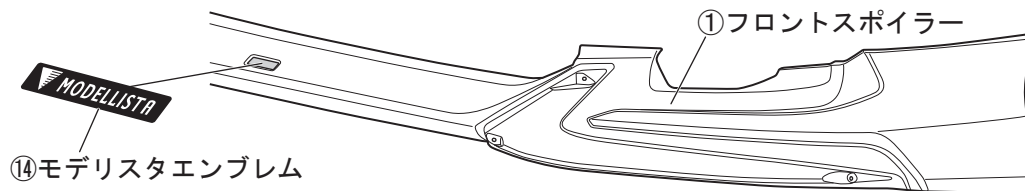
1. 下図の要領で⑫⑬エンドモールを貼り付ける。

LH図示 ※RHも同様に



エンブレムの貼り付け作業

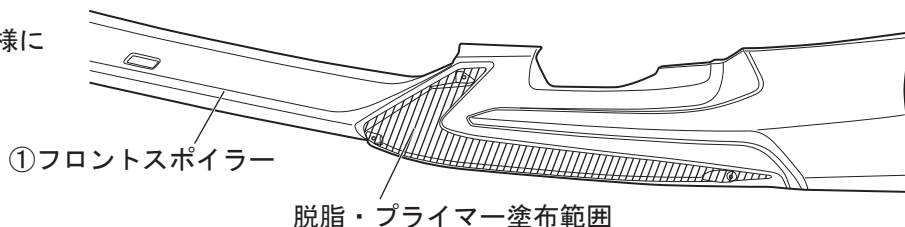
1. ①フロントスポイラー中央のエンブレム取り付け部を洗浄脱脂してから⑭モデリスタエンブレムを貼り付ける。



メッキピースの取り付け作業

1. 塗装終了後、⑦⑧メッキピース貼り付け部を左図斜線部を脱脂し、④PACプライマーN-200を塗布する。

LH図示 ※RHも同様に

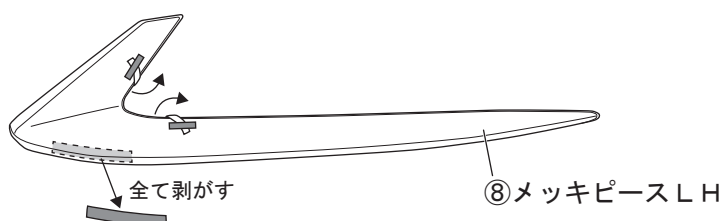


アドバイス

- ・PACプライマーN-200は特に塗装面を黄変させるため、マスキングするか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取ってください。
- ・PACプライマーN-200塗布後は、常温で10分間以上放置し、乾燥させてください。
- ・PACプライマーN-200はフロントスポイラー取り付け時に再使用します。揮発性が高いので速やかに袋に戻し揮発を抑えてください。

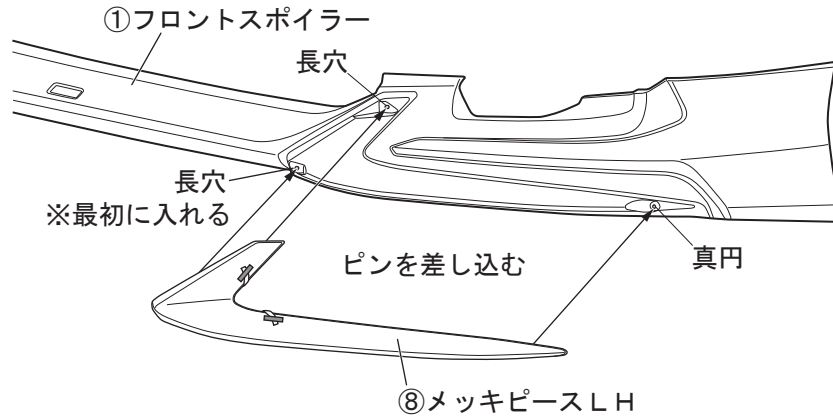
2. ⑦⑧メッキピースの両面テープを一部剥がし、表側に折り返してマスキングテープで貼り付ける。(左右各2ヶ所)
 ※下側は離型紙を全てはがす。(左右各1ヶ所)

LH図示 ※RHも同様に



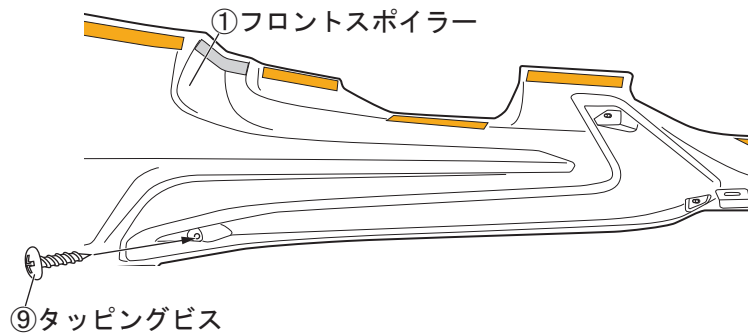
3. ⑦⑧メッキピース裏側のピンを①フロントスポイラーの穴に差し、仮当てする。

LH図示 ※RHも同様に



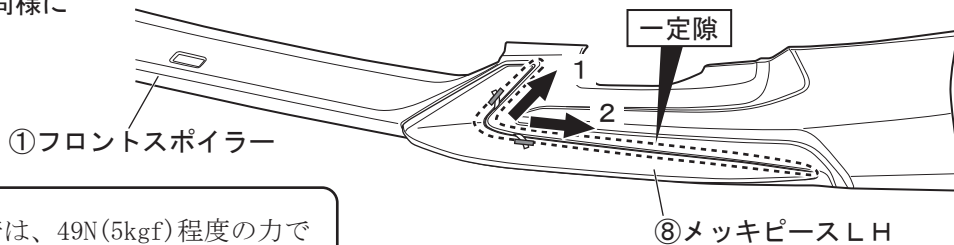
4. ①フロントスポイラー裏側から⑨タッピングビス（左右各1ヶ所）で仮固定する。

LH図示 ※RHも同様に
[裏面視]



5. ⑦⑧メッキピースと①フロントスポイラーとが一定隙になるようしながら、両面テープの離型紙を引き抜きながら圧着する。

LH図示 ※RHも同様に



アドバイス

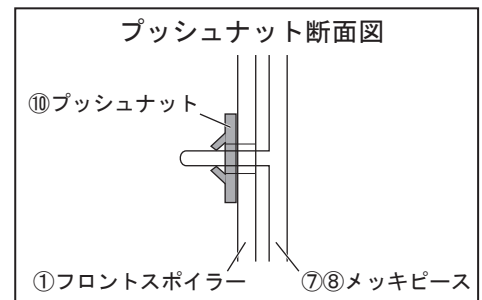
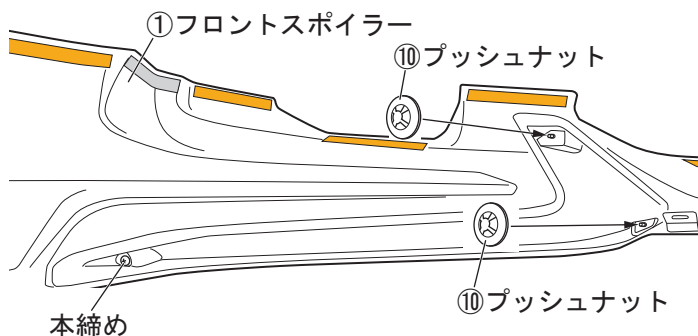
- ・両面テープの圧着は、49N(5kgf)程度の力で行ってください。

6. ⑨タッピングビスを本締めし（左右各1ヶ所）、⑩プッシュナットを奥まで差し込む。（左右各2ヶ所）

※⑩プッシュナットを強く差し込みすぎると製品の破損につながるため、注意してください。

LH図示 ※RHも同様に

[裏面視]

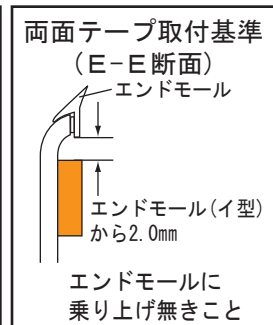
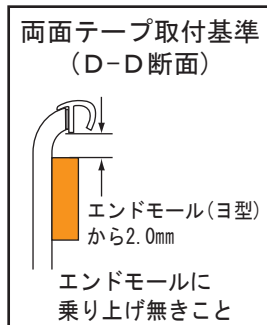
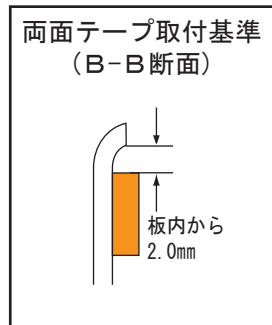
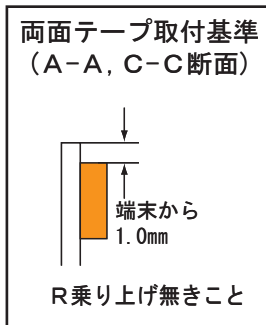
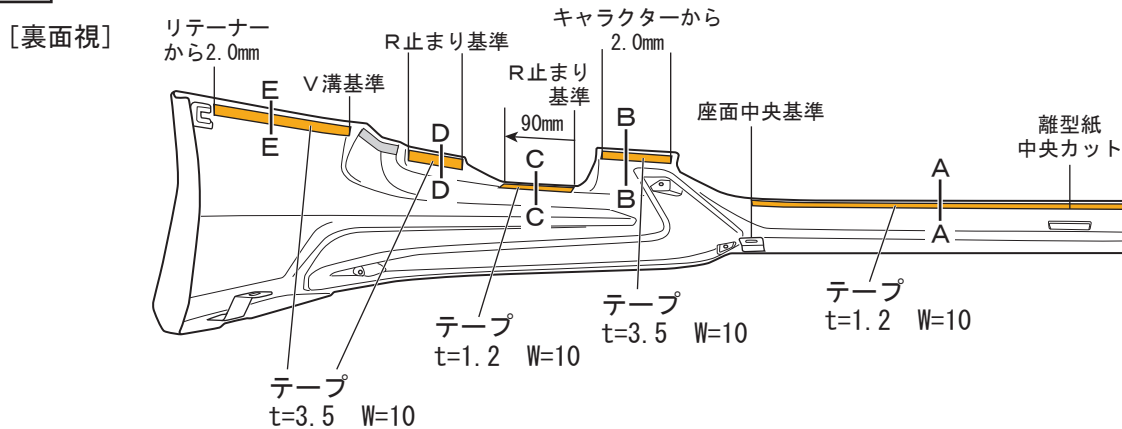


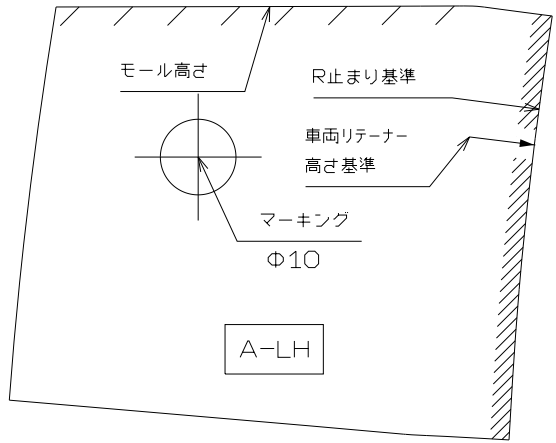
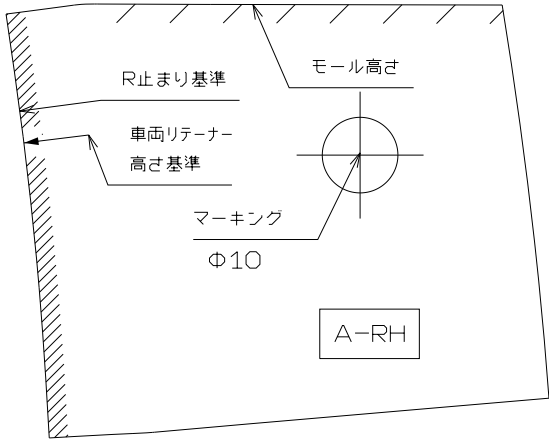
補修キット両面テープ貼り付け

1. 補修キットを使用して①フロントスポイラーの再取付けを行なう際は、下図を参考に両面テープを選択し貼り付ける。

※両面テープを貼り付ける際は、貼り付け部を脱脂し、プライマー（PACプライマーK-500相当）を塗布する。

LH図示 ※RHも同様に





73-D2531-65310-A00